尋ねて仕事にかゝるのであります。此木札には各自の番號が書いてありますから之をよく暗記し會社内では何時きかれても答られる樣にせねばなりません。

一日の仕事を終り歸る時には其木札をとり西門へ行き出口で各自の番號の書いてある札懸板に檢印表と云ふ紙札が挿してありますからよく番號を改め木札と紙札とを挿替へて紙札を家へ持ち歸るのです

此紙札は給料を受取る時にいりますから大切に保管せなければなりません。

翌日からは其檢印表を出入口の昨日自分の懸けて居つた番號木札と懸替へて木札を工場の札懸板にかけるのであります。退場の際は昨日した樣にして歸り夫れから毎日出入の時其通りするのです

札懸場を通行する時は外套やマントは脱がねばなりません又携帶

財團法人協調會大阪支所